JUSTIN LIN

- **Former World Bank Chief Economist**
- **Senior Vice President, Development Economics**

LONDON SPEAKER BUREAU

Topics

- Asia
- China
- Economics
- Finance
- Global
- Globalisation

Justin Yifu Linは、中国を代表する経済学者であり、世界銀行で開発経済学の元最高経済責任者兼上級副社長を務めています（2008-12年）。同氏は、北京大学国家開発学院の教授であり名誉学長であり、中国経済研究センターの創設者でもあります。

2013年に中国人民政治諮問会議CPPCCの第12回全国委員会の常任委員会の委員に選出されましたLinは主要な国際機関のコンサルタントを務め、農業経済学、開発経済学、中国の経済改革

国際的な銀行危機が勢いを増したため、2008年に世界銀行のチーフエコノミストに就任し、在職期間中、同機関の経済研究アジェンダの形成に重要な役割を果たしました。世界銀行初の開発途上国からのチーフエコノミストとして、リンは気候変動の問題と発展途上国への発展する金融危機の影響を最前線に持ってきました。

世界銀行に入社する前は、15年間北京大学の中国経済研究センタCCERの教授兼創設理事でした。 1994年にはLinと他の5人のPKU教授が中国の経済研究センタCCERを設立し、中国の外資系経済学者を引き付けました。センターは中国の経済政策の形成にますます影響力を持つようになりました。世界銀行での任期の後、彼は2012年に大学で教えを再開しました。
それ以前は、全中国工業通商連合（2005-12-12）の副会長でした CPPCCの経済委員会の副委員長（2005 - 08年）。中国人民政治諮問会議（1988年 - 2008年）の全国委員会のメンバー。彼はまた、香港科学技術大学（1997-2005）の元教授でした。

「中国経済の謎解明」（2012年）、高く評価されている「繁栄の探求：発展途上国の経済発展の仕方」（2012年）、2012年発行の「新構造経済学」など、中国に関する書籍を数多く執筆しています。釜山賞彼の最新の著書「反対意見に対する合意：大後退への反映」（2013年）は、彼の世界銀行の経験を基に、危機の原因、なぜそれがそれほど深刻で広範囲に及ぶのか、そしておそらくその進化について意見を述べている。従来の理論が不適切な解決策を提供すると主張して、彼は世界的な安定を達成して、将来の同様の危機の再発を避けるための新しいイニシアチブを提案します。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988